



広島豪雨災害 梅林学区 犠牲者追悼献花会 主催：梅林学区自主防災会連合会

於：梅林小学校：令和3年（2021年）8月20日（金）9:00~17:00



令和3年7月は全国的に豪雨に見舞われ、熱海市では大きな土砂災害が、8月11日からまたも豪雨、梅林学区も緑井8丁目で土砂崩れが、鳥越川1号砂防堰堤では満杯状態になり、避難指示が発令され、8月19日まで梅林小学校の体育館が緊急避難場所として開設されました。毎年災害が発生し続け、しかも今年はまるで7年前を思い起こすような状況です。

そして、今年も8月20日が巡ってきました。コロナ禍のため、感染防止の観点から今年も式典を中止し、「追悼献花会」を開催しました。午前8時

40分より、自主防災会連合会役員にて黙祷、献花を行い、午前9時より一般の方々の献花が午後5時の閉会まで続きました。

7・8月の豪雨災害で死者32名、行方不明2名の方が犠牲となっています。災害を経験した者として、災害の怖さ・つらさを語り継ぐ大切さを実感しました。自分と大切な人の命を守るためには、危険な場所や避難のタイミング・経路の確認や日頃からの備えが大切です。いざという時は、隣近所で声を掛け合い、できるだけ早いタイミングで避難しましょう。

8.20 広島土砂災害供養祭 八敷第8公園

令和3年8月20日（金）広島土砂災害から7年目も昨年に続きコロナ禍の中で迎えました。今年は7年前を思い出すような11日からの記録的な大雨で不安もありましたが、会場の草抜きを始めた午後3時から雨も止み晴れ間も見えるようになりました。

八敷第8公園では午後6時からの黙とうに始まり、町内会長の挨拶のあと、ツリー型のモニュメントに献灯を行い災害で亡くなられた人々を偲びました。午後8時までに約130名の方が参加されました。



緑井8丁目土砂崩れ 令和3年8月12日(水)



上組町内会は「8.20 土砂災害供養祭」を昨年と同じ場所、299 溪流堰堤下広場で行う予定でしたが8月11日から数日間降り続いた大雨で砂防ダムに土砂や雨が満杯になり、今後の雨の影響で下流に流れ出す恐れがあるということで、今回の供養祭は安全第一を考えて中止にしました。

他の場所では土砂が八木用水路に流れ出しあふれ出た土砂や雨水が道路や民家に入ったそうです。幸い大きな被害はなかったようですが、砂防ダムを過信せず、自治体が出す避難情報に注意して早めの非難を心掛けることが大切だと痛感しました。

第一ブロック子供会夏の行事 令和3年7月24日(土)

毎年恒例になっているそうめん流しですが、今年はコロナ禍のためにできなくなり、代わりに竹細工で弓、水鉄砲、竹トンボを作り、暑い中、子供たちは汗を流しながら、おじさんたちに作り方を聞いて、無心に作っていました。子供たちが一番気に入ったのは弓のようで、最後までペットボトルを的にし、楽しそうに遊んでいました。



梅林小学校 食農教育活動



梅林小学校では毎年、地元農家の有志(広島菜名人)により、3年生を対象に地元伝統野菜である『広島菜』の食農教育活動を行っています。これまで10月4日播種、10月27日定植を行い、その後1月25日荒漬け、1月31日日本漬けをして、自分で作った漬物として各家庭に持ち帰り食します。

初めての農業体験の生徒も多く、様々な質問や沢山の感謝の手紙があります。今後も食農教育活動に取り組んで地域を盛り上げたいと思います。

梅林小学校秋季大運動会 令和3年10月16日(土)



第41回運動会は新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年に続き生徒を1,3,5年と2,4,6年に分け、前半・後半の二部構成で、「心をひとつに最後まで全力をつくせ」のテーマで行われました。

曇り空ではありましたが運動会をするにはちょうど秋風が心地よい気候の中、今年初めて梅林小学校で運動会を迎える1年生、小学校最後になるの6年生の演技や競技をはじめ、生徒はそれぞれが運動会を精一杯楽しんでいました。

第53回梅林学区親善グラウンドゴルフ大会 令和3年10月30日(土)

社会福祉協議会主催による第53回梅林学区親善グラウンド大会が行われました。秋晴れの晴天に恵まれ16チームの選手が日頃の腕前を競い合って和気あいあいとプレーを楽しんでいました。

今回の成績順位は次の通りです。

- 優勝・・・上組長寿会Bチーム
- 2位・・・小原Bチーム
- 3位・・・上組長寿会Aチーム



令和3年度の表彰 令和3年12月3日(金)

安佐南区福祉大会において、広島市安佐南区社会福祉協議会より、長年社会福祉にご尽力いただいている松井裕様が表彰されました。

また、令和3年度の社会福祉協議会関係功労者として次の団体と個人が表彰されました。

表彰者	被表彰者
<団体>	
広島県社会福祉協議会	梅林学区社会福祉協議会
<個人>	
広島県共同募金会	菅原 辰幸、 関本 良子、 熊本 幸子、 東 美保子
〃	宮田 愛子、 関本 正隆、 畠堀 秀春
広島市社会福祉協議会	畠堀 秀春



年越しそば配食サービス

令和3年12月29日(水)

社協の役員さんが梅林集会所で手渡しそばを一つずつ袋詰めし、配食は民生委員・児童委員が一軒一軒回ります。

一人暮らしの高齢者の玄関先では、笑顔で対応していただき感謝のお気持ちを頂きました。この各戸訪問事業は、一人暮らし高齢者の健康状況確認等を含め、地域で支える高齢者見守り活動の一つとして、今後も引き続いていきたいものです。



元旦祭 宇那木神社 令和4年1月1日(土)



年の初めに国の安寧と地域の発展を願う祭事ですが、宇那木神社においても31日に除夜祭があり、明けまして一日の元旦祭が行われました。

神社でもコロナ対策のために参拝者に間隔をあけてもらい手指の消毒をしてお参りを頂きました。そのため、一時はかなりの時間待ちができてご迷惑をおかけしました。

今年は天候にも恵まれ、かなりの人々のお参りがありました。皆様、思い思いに伊勢神宮のお札、宇那木神社のお札、お守りそして神矢(破魔矢)をお求めになっておられました。

宇那木神社 令和4年1月14日(金)

門松・しめ飾り・神矢・お札などを浄火して天に戻す正月明けの町内の一大大祭事です。しかしながら、今年もコロナ禍、特にオミクロン株の急拡大により「まん延防止等重点措置」の適用が決まり、例年の小学校5年生男子(年男)による点火式を中止し、規模を縮小して行いました。

そんな中、100人以上の地域の方が三々五々訪れ、一年間の禍を払い、家内安全、コロナの終息と無病息災を願ってお祈りをされていました。



令和3年度の広報は私たちが担当しました。

1ブロック 有間 忠義 2ブロック 山田 稔 3ブロック 松井 憲
4ブロック 岩本 啓 5ブロック 下野 輝美 6ブロック 松布 恵三

*広報誌作成に興味のある方は社協事務所(TEL876-2366…月・水・金の午前中)へご連絡ください。